



令和7年度4回目の村有図書を 55冊購入しました！

今年度4回目となる「村有図書」の購入を行い、役場玄関横「図書コーナー」の新着図書コーナーに配架しました。直木賞、芥川賞、本屋大賞などで話題の作品や、道新読書ナビで紹介された本などをピックアップしてみました。どうぞ、役場の図書コーナーにお越しください。

(赤井川村教育委員会)

<北海道の本>

- 『描かれた蝦夷地・北海道 イメージの100年』 濱口裕介

<小説・物語> (□:放課後子ども教室配架)

- 『時の家』 鳥山まこと 「第174回芥川賞」受賞作
- 『叫び』 畠山丑雄 「第174回芥川賞」受賞作
- 『カフェーの帰り道』 嶋津輝 「第174回直木賞」受賞作
- 『さよならジャバウォック』 伊坂幸太郎 2026本屋大賞ノミネート作品
- 『ありが』 瀬尾まいこ 2026本屋大賞ノミネート作品
- 『四月のある晴れた朝に100%の女の子に出会うことについて』 村上春樹
- 『シークレット・オブ・シークレッツ』 <上・下> ダン ブラウン
- 『チョコレート・ピース』 青山美智子
- 『長くなった夜を、』 中西智佐乃
- 『どうせ世界は終わるけど』 結城真一郎
- 『リボンちゃん』 寺地はるな
- 『棺桶も花もいらぬ』 朝倉かすみ
- 『命の横どり』 久坂部羊
- 『ライアーハウスの殺人』 織守きょうや
- 『翠雨の人』 伊予原新
- 『成瀬は都を駆け抜ける』 宮島未奈
- 『給水塔から見た虹は』 窪美澄
- 『変な地図』 雨穴
- 『生きとるわ』 又吉直樹



<健康・自己啓発>

- 『センスは知識からはじまる』 水野学
- 『社内政治の科学---経営学の研究成果』 木村琢磨
- 『感謝脳』 樺沢紫苑/田代政貴
- 『子どもと家族のための ADHD サポートブック』 市川宏伸



<政治・歴史・歴史小説>

- 『普天を我が手に』 <第一部><第二部><第三部> 奥田英朗
- 『とんでもないサバイバルの科学』 コーディー キャシディー
- 『血と反抗 日本の移民社会ダークサイド』 石井光太

<エッセイ・芸能>

- ・『エースくんとヨバンさん』 石川真衣

<新書>

- ・『ぼっちのアリは死ぬ』 古藤日子
- ・『日本人拉致』 蓮池薫
- ・『ほんとうの中国』 近藤大介



<文庫・歴史文庫>

- ・『中華街の子どもたち』 岩井圭也
- ・『八雲の妻』 長谷川洋二
- ・『新しい花が咲く ーぼんぼん彩句ー』 宮部みゆき
- ・『レッドクローバー』 まさきとしか
- ・『奇跡集』 小野寺史宜
- ・『東の国から』 ラフカディオ ハーン
- ・『マリヤの賛歌』 城田すず子
- ・『銀河ホテルの居候 落葉松の森を歩いて』 ほしおさなえ
- ・『アミュレット・ホテル』 方丈貴恵
- ・『闇の総理を撃て』 門田泰明
- ・『ババヤガの夜』 王谷晶 **「2025 英国推理作家協会賞ダガー賞」受賞作**
- ・『絶対泣かない』 山本文緒
- ・『離婚弁護士 松岡紬』 新川帆立
- ・『騎手の誇り』 本城雅人
- ・『下町やぶさか診療所 モナリザの微笑み』 池永陽

<子ども向け図書> (■:健康支援センター配架 □:放課後子ども教室配架)

- 『りゆうがあります』 ヨシタケ シンスケ
- 『大ピンチずかん』 鈴木のりたけ
- 『ほんやくすると』 斉藤 倫/うきまる/くの まり
- 『おばけのマ〜ルとまるやまどうぶつえん』 なかい れい/けーたろう
- 『メイジー・チェンのラストチャンス』 リサ イー/代田亜香子訳
- 『泣き虫ピンゴ!』 木内南緒/森田るり
- 『サメのイエニー』 森埜こみちリーサ /日下明絵
- 『ピリーと森のミンピン』 リーサ ルンドマルク/シャルロッテ ラメル

☆ 皆様のご利用をお待ちしております



- ◎希望書籍は「村有図書貸出簿」の最後にある『購入希望欄』に書いてください。購入する際の参考にいたします。
- ◎「村有図書新刊の一覧」は赤井川村ホームページにpdfデータで掲載しております。

